

# 奈良経済産業協会

NARA ECONOMIC AND INDUSTRIAL ASSOCIATION

## NEWS

令和元年11月 第43号



### 提 言 『 ヒラノテクシードの事業継続計画への取組み 』



奈良経済産業協会並びに会員企業の皆様には、日頃より大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

当社は、1935年に現在の大阪市平野区で創業し、来年創立85周年を迎えます。

**株式会社ヒラノテクシード 取締役社長 岡田 薫氏** 社名のヒラノは、この地名に由来しており、大阪府八尾市を経て1973年に現在の北葛城郡河合町に移転してまいりました。今年で46年目となり、奈良県移転後の期間が当社歴史の半分以上となっております。

また、1989年には、社名を「平野金属」から「ヒラノテクシード」に変更いたしました。

現在地は、西名阪道の法隆寺インターから約5分のところにあり、アクセス的には好立地であるといえます。

その半面、地名の河合が表すように、当社側面では曾我川が流れ、北側で対岸の富雄川と一緒に大和川に合流するという奈良盆地の水が集まるところに立地しています。このため、水害のリスクには、絶えず悩まされておりました。

折しも2016年9月に襲来した台風16号は、近畿地方に大雨をもたらし、奈良県内の大和川水系は、洪水の危機に見舞われました。これらの河川が氾濫すれば、当社工場内の仕掛品及び工作機械等の設備は浸水し、再使用不可となり、その復旧にも長い月日を要することが予想されます。

幸いにも最悪の事態は避けられましたが、恐れていたリスクが、現実化する間際でした。これが現工場のリスクを認識しながらも、事業継続化計画としてなかなか踏み出せなかった新工場建設への契機となりました。

その後、アクセスが良く水害リスクのない用地を模索しておりましたが、お隣の京都府木津川市南部に最適な土地を取得することができ、新工場の建設に着手いたしました。

そこは、近くに河川がなく、裏山も小さく、かつ京奈和道木津インターへも道路1本で行ける非常に便利なところでもあります。

新工場は、以下の3点を主要目的としています。

- ①複数の生産施設による事業継続計画の実現
- ②新たなる研究開発の拠点
- ③生産能力拡大と精密部品の内製化率向上

特に①は、今まで述べてまいりました懸案事項の解消になるものと大いに期待するところでもあります。

また、②と③は、社名変更時に制定いたしましたトータルコンセプト「人と技術と未来を創る」を具現化するものとして、併せて期待いたしております。

当社は、産業機械メーカーとして、お客様へ最適な製品を提供していくことでの社会貢献を第一に考え、企業活動を続けております。製品や部品の供給が滞れば、お客様ひいては社会に多大な迷惑をお掛けすることになります。そのような事態が生じないように、事業を継続していくことが当社の使命であります。

新工場は10月1日に竣工いたしました。建設に携わっていただいた各社様には、心より感謝申し上げます。

今後は第二工場（呼称：木津川工場）として、事業継続の柱とすべく運用していきたいと考えております。水害のみならず「様々なリスクを回避することで継続可能にする」という考えのもと、まずは創立100周年を目指して企業価値の向上を進めて参ります。

# 経営実践セミナー

人材育成委員会主催 (R01.9.6)

会員相互の交流と今後の企業経営に資するべく、恒例の「経営実践セミナー」を開催致しました。

今回は、活力ある職場作りに取り組まれている(株)中央電機計器製作所(大阪市都島区)の畑野社長様のご講演と、会員企業2社から事例のご紹介を頂きました。

## <講演>



(株)中央電機計器製作所  
代表取締役  
畑野淳一氏

(株)中央電機計器製作所

代表取締役 畑野淳一氏

テーマ:『小さくても一流企業を目指す!ダイバーシティ経営推進による企業変革と人材育成』

当社は、カスタムメイドの検査・計測装置や同システムの開発・販売を行っており、3分の1が女性社員で、設計や製作で活躍しており、素朴な疑問を出してくれて、業務の改善に役だっている。

また約1割が外国人社員で、日本人社員も触発されて頑張ってくれている。寂しくならないようアットホームを心掛けて、当社の会長の父や相談役の母が“日本の両親”として面倒を見ている。

これらの女性の活躍や外国人材の採用・登用等により、中小企業であるにも関わらず「ダイバーシティ経営企業100選」に選ばれた。

現在、働き方改革と意識改革に注力している。

残業は許可制で、上長に申請して承認が必要である。休日出勤も管理者の出社が必要な仕組みで、平日に支援をして休日出勤が徐々に減っている。

また、単なる行動から、自ら考えて行動する・考動へと、仕事に対する意識変革も進めている。

人は認められ・役に立つことで幸せになるので、社員のやる気スイッチを押してやること、そして成功体験をさせることが人材育成にもつながる。

これらの仕事へと導いてやることが経営者・管理者の役割である。人を育てるためにどうあるべきか日々考えて経営に取り組んでいきたい。



## <取組事例①>

草竹コンクリート工業(株)の草竹晃司代表取締役社長様に事例のご紹介を頂きました。

当社は、道路用・水路用・護岸用等のプレキャスト製品・コンクリート二次製品等を、開発・設計から製造・配送まで一貫体制を構築している。型も自社で製造しており、柔軟な製品開発やスピード対応が強みである。また特許、意匠など産業財産権を3,000件以上取得しており、他社にない高い技術力の製品開発をする技術先行型企業である。

通学児童を車の事故から守るため、コンクリート製安全ブロック「バリアーまん」を業界大手と共同開発し製品化した。開発費も時間も係ったが、両社が子供の安全を守るという共通理念に向かって実現した。様々な苦労があったが、成功は成功するまで続けるから成功といえるので、成功まで頑張れた。次は普及するまで頑張っていきたい。



草竹コンクリート工業(株)  
代表取締役社長  
草竹晃司氏

## <取組事例②>

日東紙器工業(株)の木野田博之代表取締役社長様に事例のご紹介を頂きました。

当社は、昭和20年大阪市で創業し段ボール製品の一貫メーカーとして事業を行い、1964年現在の斑鳩町に本社工場を新設移転し、1983年段ボールのトップ企業のレンゴグループに入りました。

100mにもなるコルゲーターと呼ばれる機械で、段ボール原紙と中芯を貼り合わせて段ボールシートを作り、出来たシートを印刷・打抜・溝切り等の加工を行い製品に仕上げている。月間260万㎡(缶ビール約500万ケース分)を生産しています。

段ボール生産は世界で成長産業であり、日本の生産量も通販の伸びに合わせ1%程伸びており、品質改善により薄く軽くても品質が確保できている。

段ボールは、回収した古紙を使用するなど環境に配慮した、現代社会を支える安くて良質な包装材であり、今後もしっかりと供給していきたい。



日東紙器工業(株)  
代表取締役社長  
木野田博之氏

セミナー修了後に、交流懇親会を設けて、参加者の相互の交流を深められ有意義な時間となった。

クルマを  
超えて。  
新時代の  
ライフパートナー

**NEW  
TANTO**



Light y@u up **奈良ダイハツ株式会社**  
DAIHATSU

愛車の点検整備は、しっかりと!

奈良店	奈良市南京終町2-275	TEL(0742)62-0777
登美ヶ丘店	奈良市中登美ヶ丘3-13-1	TEL(0742)44-1150
三条大路店	奈良市三条大路4-2-12	TEL(0742)94-7890
橿原曲川店	橿原市曾我町35	TEL(0744)23-1381
橿原耳成店	橿原市常盤町270	TEL(0744)25-1900
香芝店	香芝市高150-3	TEL(0745)76-7211
生駒店	生駒市東松ヶ丘17-17	TEL(0743)74-2176
郡山店	大和郡山市筒井町531-7	TEL(0743)84-7700
U-CAR登美ヶ丘	奈良市中登美ヶ丘5-13-1	TEL(0742)81-7211

奈良ロイヤルホテル 選べる特典付き 忘新年会プラン

【期間】2019.12.1(日)～2020.2.29(土)

■お料理+フリードリンク(2時間) ※20名様以上から承ります ※会場の利用は2時間制となります

Aプラン 7,000円 Bプラン 8,500円 Cプラン 10,000円

少人数から大規模なパーティなど規模やお好みに合わせてご相談ください

お得な特典  
サービス!

看板作成サービスなどの選べる特典付!

無料送迎バスサービス(要予約)

※片道1時間以内に限ります。※先着順になります。

～オプションプラン～

二次会プラン||2時間制・要予約  
フリードリンク2時間付き!

お一人様 2,700円

※写真は全てイメージです ※表記価格は全て消費税、サービス料込み価格です

ご予約・お問合せ(宴会予約) TEL.0742-34-4363



南都銀行 保険共同募集代理店



**南都商事株式会社**

損害保険・生命保険の総合代理店として、個人・法人を問わずさまざまなリスクに的確に対応します

南都商事

検索

◀ 本 社 ▶

〒630-8115

奈良市大宮町 6-2-1

TEL:0742-34-7830

FAX:0742-34-7632

◀ 橿原支社 ▶

〒634-0078

橿原市八木町 1-1-1

TEL:0744-29-5726

FAX:0744-29-5708

◀ 大阪支社 ▶

〒542-0076

大阪市中央区難波 4-7-2

TEL:06-4395-5860

FAX:06-6631-2721

**応援します。あなたの健康!**

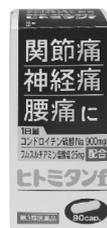


VB<sub>1</sub>主薬製剤 フルスルチアミン効果で  
眼精疲労・腰痛・肩こり・関節痛を和らげます。

**アスピタンV100**

ビタミンB<sub>1</sub> 100mg

ビタミンE 配合



コンドロイチン効果+フルスルチアミン効果で  
眼・肩・腰の神経や関節の痛みを和らげます。

**ヒトミタンf**

コンドロイチン硫酸Na 900mg

フルスルチアミン塩酸塩25mg 配合

**佐藤薬品工業株式会社**

〒634-8567 奈良県橿原市観音寺町9番地の2  
Tel 0744-28-0021 Fax 0744-28-0030  
http://www.sato-yakuhin.co.jp/

# 国内産業視察

総務委員会主催 (R01.10.2-3)

今年の産業視察は10月2～3日に香川県を訪問しました。企業視察と共に、香川県の文化・歴史を幅広く学んで参りました。

1日目：10月2日（水）

## 株ハガタ屋

同社は、スーパー繊維用・CFRP用・封筒用の抜型等を製造されて、平成19年「元気なものづくり中小企業300社」にも認定されています。

製造は、特殊鋼などの特別な材料でなく、普通の炭素鋼を使いながら工程を工夫し、焼入も松炭を使って日本刀の様に製造されており、型の寿命が長く、抜き上がりが綺麗なことで、大手企業をはじめ多くの企業から高い信頼を得ておられます。

他社が手掛けるトムソン刃でなく、他社がやらない抜型にこだわることで業界の優位を占めると共に、非常に固い素材の炭素繊維用の抜型の開発では、何度も失敗を重ね、先行投資で経営が非常に厳しくなりながらも、諦めることなくやり抜いて成功された姿勢に、大変感銘を受けました。



## JA 香川県国分寺盆栽センター

香川県は松の盆栽生産量日本一で、国分寺地区周辺は全国シェア8割を占めておられます。香川県は気候が温暖で雨も多くなく、台風の影響も少ないことから生産に適しているとのことでした。

販売は生産者からの委託販売の形で行われており一般流通と比べ廉価なため、最近では海外からの観光客が数多く買っていきうよう、海外でも盆栽の人気が高く来ているとのことでした。



2日目：10月3日（木）

## 東洋オリーブ(株)

同社は、自社農園で栽培した果実を収穫し、自社工場で搾油した希少な小豆島産オリーブオイルを中心に、お菓子などのオリーブ加工製品、化粧品用オイル、保湿化粧品等を販売されています。

オリーブは一粒一粒を手で摘んでおられることで、高い品質に繋がっているとのこと。当日は、洗浄・圧搾・採油工程を見学させて頂きました。

採油したオリーブの残渣は、乾燥させて牛の飼料として販売し、オリーブを食べて育った“小豆島オリーブ牛”としてブランド展開されています。

また絞った油以外の70%もある水分の一部は、“サイダー”として製品化するなど、廃棄物を減らすエコシステムに驚きました。



## マルキン醤油(株)

同社は1907年創業で、創業時に建てられた醤油蔵は、国の登録有形文化財に指定されており、もろみを発酵させる木桶の残存数は、日本に現存する樽の6分の1にあたる約300本を保有されて最大級の規模を誇っておられます。

また、大正初期に建てられた工場を記念館として改装・展示されており、この建物は合掌造りとしては国内最大規模を誇るもので、こちらも国の登録有形文化財に指定されておられます。

工場見学では、熟成したもろみを3段階の圧力で長時間かけてゆっくりと搾り、醤油にしていく工程を見学させて頂いて参考になりました。



## 経営者懇話会（第1回）

人材育成委員会主催（R01.9.11）

令和元年度経営者懇話会第1回目は、京都府宇治市にあります、(株)横井製作所 取締役専務 横井慎一様に『会社も社員も元気になる働き方改革』をテーマにご講演頂きました。

講演概要は次の通りです。

「当社は自動車・OA機器の精密プラスチック射出成型部品の企画製造を行っている。社員の7割を女性が占め、会社の貴重な戦力となっている。

ある日、出産後に子供の面倒を見てくれる人がいないため退職したいと言われたことをきっかけに働き方改革に取り組んだ。

食堂の一角を改装して0歳児を預かる無料社内託児所を作り、年配の女性社員と保育士・社長夫人が世話をしてくれている。女性社員からは育児の相談ができ安心して働けると喜んでもらい、産後数ヶ月で全員復職している。

現場業務においては、作業の棚卸しを行ってムダの削減や機器の自動化を行い、生産管理システム導入で生産状況や製造コストを見える化・把握することで生産効率の30%向上、コストの20%削減と改善が進んだ。生産ラインの稼働率を高めることで残業の抑制と社員の負担軽減に努めている。

定年後のベテランに再雇用制度で若手を指導してもらい技術力向上に取り組んでいる。また工場内にスタジオを設けてフラメンコやヨガ教室を開催して社員の健康づくりに積極的に取り組んでいる。

社員が必要とすることに対して、支援を行うことが、長く安心して働ける会社につながっている。

当社の働き方改革がメディアで紹介されることで、社員のモチベーションも向上し、採用に応募してくる学生も増えて人材確保にもつながっている。

今後も、社員が生き生きと働きやすい職場づくりを通して、活力ある会社作りを進めていきたい。」



(株)横井製作所  
取締役専務  
横井慎一氏

## 経営者懇話会（第2回）

人材育成委員会主催（R01.10.16）

令和元年度経営者懇話会第2回目は、兵庫県伊丹市にあります、紡績・繊維産業用のトラベラ、リング、針布等を製造されている金井重要工業(株)伊丹工場（繊維機器製造所）を訪問し、金井宏彰社長様から同社の『勝ち残る経営』についてご講話を頂きました。

講演概要は次の通りです。

「当社は1894年、当時紡績の糸の精紡工程で使用するトラベラは輸入品ばかりであったため国産化で製造したことが始まりである。

また、国内で早い時期から不織布の製造を開始し、現在は自動車内装材やフィルタ、研磨材等に使用されている。子会社のトクセン工業(株)で製造するワイヤから圧延・鍛造でトラベラを製造しており、またワイヤはタイヤ用として大手タイヤメーカーと取引しており、アメリカ・中国にも生産拠点を設けている。

繊維機器の国内市場はピークの10分の1以下に縮小する中、事業分野を広げながら、日本ならではの高品質で他にない製品作りに取り組んでいる。

事業も量や規模を追うのではなく、ニッチの分野でも小さくてもキラリと光る企業を目指している。

そのため、時代に即して、変えるものと変えてはならないものを明確にして、持続的で漸進的なイノベーションを、進取の精神で頑張っている。

今後、既存事業のコア技術を活かし、顕在化したニーズだけでなく潜在化しているニーズを掘り起こし、微細化・医療福祉・軽量化という現在社会の要請に合わせて新規事業につなげていきたい。

社名の“重要工業”は、当時の民需・軍需産業での重要部品を製造しているからで、工場見学では、その高い品質・技術の源泉を見学し、由来の意味を理解できる大変貴重な機会となりました。



金井重要工業(株)  
代表取締役社長  
金井宏彰氏



## 生産現場の問題解決

(人材育成委員会主催 R01.8.27・9.25)

働き方改革が叫ばれる中、長時間労働・残業時間の削減は喫緊の課題であり、人手不足が慢性化している現状において、業務を見直し改善により生産性を向上させて行くことは不可欠であります。

この様な状況の中、当会では、会員企業の生産性向上に向けて、(独法)高年齢・障害・求職者雇用支援機構【ポリテクセンター】様の委託を受けて、『生産性向上支援訓練』を実施いたしました。

この生産性訓練では、企業の生産性を向上させるために、生産現場や業務の現状を分析し、課題・ムダを明らかにし、その改善を進めていく勘所・手順を学ぶことで、生産性の向上を図るために、課題やニーズに合わせて、具体的なテーマを設定して取り組みました。



これまでに実施した訓練は以下の通りです。

- ①生産現場の問題解決(12時間・16名)
- ②成果を上げる業務改善(6時間・14名)

「生産現場の問題解決」では、ムダとは何かを明らかにし、ムダを見つける目を養うため、現状分析とギャップアプローチで、ムダの見える化を行っていく体系的な手順を学びました。また問題点を分析・ムダの要因を解析することにより、生産現場の改善の進める型を学びました。

特に訓練においては、個人やグループの演習に十分な時間を取り、参加者自らが考えると共に、メンバーとの意見交流を通して、座学での知識を一層定着させていけるよう取り組みました。

今回は「原価管理とコストダウン」をテーマに、原価の仕組みを理解し、工程や作業を見直しコスト削減により生産性向上へ繋げるよう実施します。



## ものづくり研究会(第1回)

(人材育成委員会主催 R01.9.3)

令和元年度ものづくり研究会の第1回目は、3S活動で現場改善から経営改善に取り組み、大きな成果を上げられている(株)関西クラウン工業社様(大阪府八尾市)を訪問致しました。

同社は、冷間鍛造加工・別作工具・自動車・機械・建築部品等を製造されておられます。



(株)関西クラウン工業社  
代表取締役  
温川政佳氏

昭和25年に飲料水の王冠製造事業を始められましたが主流が瓶から缶へ移行する中、ソケットレンチ等の冷間鍛品の輸出事業に移行されました。

反面、為替変動で円高が進む状況で、輸出の量産品から多品種少量品の製造へ、お客様と企画して製造する特注・特殊な工具・ソケットレンチ、自動車部品の製造に切り替えられてきておられます。

生産性が伸びず現場改善が急務だと考えていた時、参加した3Sの勉強会で生き残っていくため改善活動を決断し、異業種交流会で知り合った中小企業6社で活動資金を出し合い、コンサルタントの指導を受けて、3S活動を開始されました。

持ち回りで各社順番に3S指導を受け、その指導を自社に戻って現場改善に活かし、その改善内容を次回に発表することを繰り返して3Sを定着させていられました。『守ることを決めて、決めたことを守る』風土を作ることが真の目的として、この活動は現在も継続しておられます。

工場見学では、工程ごとに工夫された3S改善の事例を見学させて頂きました。受注や製造・作業者のシフト情報の見える化や、製品・部品の置場管理、工具の形跡管理等の改善事例をご解説頂きました。特に、文字だけでなく、色や図形・マークや覚えやすいユニークなネーミングによる分類や表示があり、人の思い違いによるヒューマンエラー防止の視点は大変参考になりました。



# NEED HELP?

## 商品力 × 人財力で皆様をサポートします!

大光宣伝の交通・屋外媒体保有数は約2,000面。ブランドイメージを高める大型屋上広告から、お客様を店舗へと誘導するロードサインまで、掲出希望場所の調査、設置交渉からご提案致します。また、1級建築施工管理技士、屋外広告士等の有資格者を30名以上有し、お客様を安心サポート。さらに、外部講師を招いた社内勉強会は約30年間、200回以上続けており、社員一人ひとりがお客様のお役に立てるよう、積極的に取り組んでいます。経験豊かで十分な資格やスキルを身につけたスタッフが交通・屋外広告、WEB広告、セールスプロモーションといったコミュニケーションツールに至るまで、幅広く皆様の広告のお手伝いを致します。



大光宣伝株式会社



0120-540-888

大光宣伝



心と技術で明日を築く

## 村本建設株式会社

代表取締役社長 村本吉弘  
執行役員 奈良本店長 高田幸伸

大阪本社 〒543-0002 大阪市天王寺区上汐4-5-26

TEL:06-6772-8201

奈良本店 〒635-0822 北葛城郡広陵町大字平尾11-1

TEL:0745-55-1151

奈良営業所 〒630-8241 奈良市高天町43-1  
REBANGA近鉄奈良駅高天町ビル301

TEL:0742-27-8011

本支店：東北・東京・横浜・千葉・名古屋・大阪・奈良・中国・九州



人、まち、環境。  
創って育てる  
村本です。

### 季節を楽しむ 櫃屋「ひつや」

料理長の心を込めた逸品料理をお楽しみ下さい。  
懐石料理や炭火焼き、洋食もビュッフェでご提供いたします。  
お仕事のお帰りにゆったりおくつろぎいただけるお席から、  
4名~12名様個室、60名様のご宴会にもご利用ください。



〒630-8226  
奈良市小西町23番地  
株式会社花小路  
櫃屋予約 0742-23-9551

いまから、ずっと。これから、もっと。  
人生100年パートナー

### 野村証券株式会社 奈良支店

〒630-8227 奈良市林小路町45番地  
電話0742(22)0351 (代表)

奈良の観光情報まとめサイト

# NARABURA



共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部 TEL. 0742-33-1221 (担当: 細川) 奈良ぶら 検索

創業明治7年

お客様の課題解決パートナー



## 株式会社 明新社

www.meishin.co.jp



奈良の地で  
印刷を軸とした様々な  
コミュニケーションツールを  
創造しています。

奈良ひとまち百景より  
餅飯殿センター街入り口  
奈良の風景・街並みをイラストにし、地元の方々がより親しみを持って奈良を発信することを目的としています。

〒630-8141 奈良市南京終町3丁目464番地 TEL 0742-63-0661 (代表)

## 外国人留学生採用に向けた産学交流会

人材育成委員会主催 (R01. 9. 4)



大阪外国人雇用  
サービスセンター  
松本祐子氏

海外の進出・取引の拡大による業務増加や優秀な人材確保に対応するため、外国人留学生の積極的な採用に関して、大学と企業の担当者による交流会を行いました。

今回は、幅広い専門分野の留学生の採用に向けて従来の大学だけでなく、短大・専門学校からも参加頂きました。

基調報告として、厚生労働省の機関で、留学生を含む外国人の就労と企業の採用を支援しておられる大阪外国人雇用サービスセンターの松本祐子様から、『外国人留学生の就職の現状と課題』をテーマにご講話を頂きました。

松本様からは、外国人の採用において、最も重要となる在留資格と就労が認められる基準などについて詳しくご説明頂きました。

留学生の就職状況や採用活動を進める上で必要な事項と共に、採用後における日本語能力等のミスマッチが多いことから、面接やインターンシップによる日本語能力の確認や、人柄・国の文化等の事前確認の重要性をご解説頂きました。

また、留学生の採用に関するアンケート調査について、昨年と比べて、留学生の採用に感心のある企業が増加傾向にあり、受入希望国としては、ベトナム・ミャンマー等のアジア圏が引き続き増加傾向にあることが報告されました。

外国人留学生の採用・就職を進める為に、企業側から留学生に求めるものと、学校側から留学生の考え方や希望について率直な意見が多く出され、双方の考えを踏まえながら、理解を深める意見交換となりました。

企業の留学生人材確保支援の一環として、今後も引き続き外国人留学生の採用支援を継続して参ります。



## 【管理者・リーダー養成講座】 管理者の役割とリーダーシップ

人材育成委員会主催 (R01. 9. 5)



㈱山城経営研究所  
顧問  
市川邦彦氏

部下・後輩をけん引して成果を出していく上で、現場の中心となる管理者・リーダーの意識や必要な知識・スキルを高めていくため、全6回テーマ毎に「管理者・リーダー養成講座」を設定しました。

初回は管理者・リーダーにとって最も重要な観点である「管理者の役割とリーダーシップ」について、リーダーとしてのあり方を学びました。

講師には、元住友生命㈱財務部長で、現在は経営リーダーの育成に取り組まれている㈱山城経営研究所 顧問 市川邦彦様にご講話を頂きました。

まず、業績と人間への関心度の割合から自身のリーダーシップスタイルを知ると共に、カードを使った演習で職場での自分の現状を認識し、リーダーとしてどのようにチームをまとめ成果を出していくべきかをご指導頂きました。

管理者は、部下・後輩へのリスペクトを基本に、意見に耳を傾け、積極的に聴く力、相手に伝える力、相手の気持ちを汲み取る力（非言語コミュニケーション）等のコミュニケーションを図って信頼関係を築いていくことの重要性を確認しました。

また、先入観にとらわれず先を読む力、部下が納得できる説明力、冷静な判断力決断力を養うためにも自身の見識・スキルを高め、学んでいくことの重要性について、様々なリーダーの事例をもとにご解説頂きました。

また、アイマスクで目隠しした相手を言葉のみで誘導する演習を行い、相手の行動を予測しながら周囲の状況を的確に伝え、安心感を与える等、言葉でリードする難しさの体験を通して、部下指導の仕方についての難しさと注意点を学びました。

次回以降は、目標管理・人事考課者・OJT・決算書の読み方・コーチングを開催致します。



# 活力創造、 南都銀行。

私たちは、日本人の心の故郷・奈良に

ふるさと

本拠を構え、地域の皆さまとともに

あゆんでまいりました。

これからも地域の活力ある未来を創造し、

皆さまとともに成長を続けてまいります。



活力創造銀行  
**NANTO 南都銀行**

本店／奈良市橋本町16  
<http://www.nantobank.co.jp>

## IE手法を活用した現場改善の進め方

人材育成委員会主催 (R01. 10. 3)



QCサークル本部幹事  
高木美作恵氏

仕事の仕方や作業における課題と要因を明らかにし、シンプルで強い現場づくりを実現することを目的に、「IE手法を活用した現場改善の進め方」を開催しました。

講師は、QCサークル活動の普及と共に、改善活動を通して企業体質の改善に取り組んでおられるQCサークル近畿支部様にご指導頂きました。

IE手法とは、仕事における各工程・作業・動作に潜むムダ・ムリ・ムラを洗い出して削減することで、仕事の価値を高めていく改善手法です。

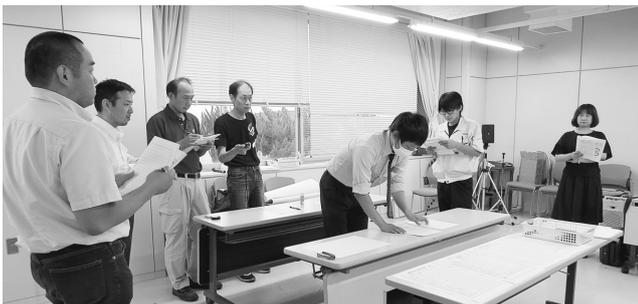
研修では、ビデオやストップウォッチで作業を測定することで作業のバラツキ・問題点を見つけ出し、標準作業時間を設定する為に用いる各作業の要素作業分析や、作業者の仕事の過程を「作業」「検査」「移動」「手持ち」等に分類した記号で図表化して作業の流れを総体的に捉え、改善の手掛かりにする作業工程分析の手法を学びました。

作業・動作・配置等を繰り返して分析することで、隠れた問題点を見つけ出し、その問題を解決することで、作業能率の向上や作業の省力化、コスト削減などにつなげていく手順や、IE手法の使い方を具体的に学びました。

また、お客様宛てに案内を封入して郵便物を出す「書類発送作業」を例に、グループ演習を実施しました。

作業レイアウトやモノの配置、人の動き等の「人・設備・材料・方法」の観点から作業時間の短縮を図る為の最適な作業手順を見つけ出し、その結果の評価を行い、その成果をまとめて標準化するという一連の流れを実践的に学びました。

演習を通じ、実際の現場での課題解決の流れを体験しながら、手法の意味と活用方法を理解することができ、大変有意義な時間となりました。



## 外国人材活用セミナー

人材育成委員会主催 (R01. 10. 9)



大阪ビジネス  
サポートセンター  
代表 南一啓氏

奈良県様より受託した「海外展開ビジネススキル向上事業」において、外国人労働者定着について、「外国人材活用セミナー」を開催しました。

人手不足への対応や海外事業を展開する上で、外国人労働者の活用は重要です。外国人労働者の雇用に関して、「特定技能」制度の新設をはじめ、人材活用が多様化する中、外国人雇用の現状や制度・仕組、採用方法、そして外国人材雇用での留意点や課題を正しく整理して、人材の定着・活用につなげていくべく開催いたしました。

講師は社会保険労務士で、各地行政機関や商工会議所等で専門相談員としての指導と共に、外国人雇用の支援経験が豊富な大阪ビジネスサポートセンター代表の南一啓様にお願ひしました。

外国人が日本で働くために必要な資格の種類と共に、外国人雇用の基本や最新の就労資格で実務はどう変わるか、また外国人雇用の実務面で、募集や面接、日本語の程度、どんな仕事ができるか、給与・住宅や生活サポート等、多くの疑問点について、事例を踏まえご解説頂きました。

更に人手不足の対応だけでなく、外国人雇用は海外への事業展開や海外取引の創出等で、企業が成長するチャンスと捉える共に、外国人雇用でコミュニケーションの懸念を逆に良いきっかけとして、人事制度や業務ルールの見える化を進める、コミュニケーション活性化にも繋がることの重要性をご解説頂きました。

今後は、外国人材の活用事例や労務管理等について、外国人材を積極的に採用・活用して大きな成果を上げておられる企業や、採用等の支援機関から事例に学ぶ場を設けながら、外国人労働者の採用・定着支援に取り組んで参ります。





## 人事・労務の勉強部屋（第24回）

～女性活躍の推進について＜後編＞～

「女性活躍推進法」の改正法が令和元年6月5日に公布されました。

今回の改正により、対象となる企業規模が拡充し、義務項目が追加となっております。

施行日はまだ先となっておりますが、貴社の現状を再度把握すると共に、事前準備を進めて下さい。

### 1. 女性活躍に向けた取組の推進について

#### <実施しなければいけない項目>

①労働者101人以上の事業主対象（パート、契約社員等で、1年以上継続雇用される労働者含む）

○一般事業主行動計画の策定・届出

○自社の女性活躍に関する情報公表

※施行日：令和元年6月5日の公布後、3年以内の政令で定める日

②労働者301人以上の事業主対象（パート、契約社員等で、1年以上継続雇用される労働者含む）

#### <追加項目>

○情報公表の項目追加（全14の項目から任意の1項目以上を公表）

（1）職業生活に関する機会の提供に関する実績

・労働者に占める女性労働者の割合      ・役員に占める女性の割合

・管理職に占める女性労働者の割合      ・男女別の再雇用又は中途採用の実績      等々

（2）職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備に関する実績

・男女の平均継続勤務年数の差異      ・有給休暇取得率

・男女別の育児休業取得率      ・労働者の一月当たりの平均残業時間      等々

※施行日：令和元年6月5日の公布後、1年以内の政令で定める日

#### <実施が望ましい事項>

#### <追加項目>

○特例認定制度「プラチナえるぼし（仮称）」の創設

・女性の活躍推進に関する状況等が優良な事業主の方への認定（えるぼし認定）によりも水準の高い「プラチナえるぼし（仮称）」認定を創設

→取得企業は、行動計画の策定義務が免除

認定を受けた企業は、厚労省大臣が定める認定マークを商品に付けることが可能

※施行日：令和元年6月5日の公布後、1年以内の政令で定める日

上記の詳細は、厚生労働省HPをご参照下さい。

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>)

### 2. 女性の活躍を推進するための補助ツール

○行動計画策定支援ツール

・女性活躍の状況の把握、課題分析、行動計画の策定を行うことができる支援ツールを活用

○両立支援等助成金

・女性の活躍、男性の育児休業取得促進、仕事と介護の両立、育児・介護等による退職者の再雇用等に対する助成金

両立支援等助成金リーフレット (<https://www.mhlw.go.jp/content/000526013.pdf>)

# 事務局だより

## 令和元年秋季親睦ゴルフ大会

総務委員会主催 (R01.10.25)

10月25日(金)、毎年恒例の秋季ゴルフ大会を、シプレカントリークラブで35名の参加を得て開催しました。あいにくの雨天ではございましたが、多数の方にご参加頂き、大変感謝致しております。

今回の優勝は、(株)食遊館 代表取締役 福井一成様で、グロス87(42・45) ネット72.6と好成績なスコアでの優勝となりました。

上位の方々は以下の通りです。

- ・優勝 福井一成 (株)食遊館
- ・準優勝 笹岡元信 (三晃精機(株))
- ・第3位 三宅真嗣 (スケーター(株))



株式会社食遊館  
代表取締役  
福井一成氏  
(写真左)

## 新入会員様ご紹介

### 因幡電機産業株式会社 産機カンパニー システム第1統括部 第3営業部 奈良営業所

#### 【概要】

創業：1938年4月

資本金：1,396,200万円

代表者：奈良営業所 所長

鈴木 康二

所在地：〒639-1044

奈良県大和郡山市小泉町東2-3-4

TEL：0743-83-1783

FAX：0743-83-1780

URL：<https://www.inaba.co.jp>

従業員：2,538名(全社) 6名(奈良営業所)

事業内容：電気産業機器、空調・環境機器、自動化制御機器、エレクトロニクス機器、通信・情報機器の販売及び空調システム部材の製造・販売

創業80周年を迎えた会社で、「電設資材事業」「産業機器事業」及び「自社製品事業」の3つから構成され、各セグメントにおいて競争力の強化と中長期的な成長を目指します。当営業所は「産業機器事業」に特化した部隊で、「ものづくり」の現場にあるさまざまな課題に対して高度な技術力と開発力により、センサ、スイッチリレーといった制御機器、液晶デバイス、コネクタ等の電子部品を組み合わせ最適なソリューションを提供します。



## 代表者変更

☆株式会社南都銀行

(旧) 橋本 隆史 (取締役頭取)



(新) 石田 諭 (取締役副頭取執行役員)

☆株式会社日混精螺製作所

(旧) 田中 祥元 (代表取締役社長)



(新) 田中 祥敦 (代表取締役社長)

☆株式会社大和農園

(旧) 吉田 裕 (代表取締役社長)



(新) 吉田 睦 (代表取締役社長)

## 社名・代表者・住所変更

☆南都地所株式会社

〒542-0076

大阪府中央区難波4丁目7番2号

東川 晃三 (代表取締役)



南都マネジメントサービス株式会社

〒630-8115

奈良市大宮町4丁目297番地の2

TEL:0742-81-8275

松岡 弘樹 (代表取締役社長)

奈良経済産業協会NEWS 第43号

令和元年11月発行

一般社団法人 奈良経済産業協会

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 奈良県産業振興総合センター内

TEL(0742)36-7370 FAX(0742)36-7371

<http://www.nara-eia.or.jp> E-mail: info@nara-eia.or.jp